

## 第4節 調査研究事業

美術館活動の充実を図るとともに、美術情報センターとしての機能充実のため、作家や作品をはじめ、保存、展示、教育普及等の調査研究および情報の収集を行った。

### 1 調査研究事項

①作家 ②作品 ③技法 ④美術史 ⑤保存 ⑥教育普及 ⑦展覧会 ⑧運営 ⑨県内外の展示施設 ⑩美術館利用者の動向他

### 2 重点調査研究事項

- ① 福島県出身作家の基礎調査  
② 幕末～近代の福島の美術調査

## 第5節 普及事業

美術の表現と鑑賞の喜びをより深めるために、さまざまな事業を行った。

### 1 講演会の開催

期 日	演 題 / 講 師	聴講者数
4 / 19 (日)	「ロバート・メイプルソープの芸術」 リチャード・マーシャル(前 ホイットニー美術館キュレ ーター)	110名
11 / 3 (日)	「見せ物、作り物、細工物」 木下直之(東京大学助教授)	70名
3 / 8 (日)	「ゲームとCG、その歴史と 現状」 遠藤雅伸(ゲーム作家)	80名
3 / 22 (日)	「デジタル映像表現の未来」 樋口真嗣(特撮監督)	100名

合計：360名

### 2 映画会の開催

講堂において、午前・午後の2回上映

期 日	上 映 映 画	入 場 者 数
4 / 20	マイ・プライベート・アイダホ	60名
5 / 18	キリング・フィールド	60名
6 / 15	杏掛時次郎・遊侠一匹	90名
7 / 20	宮本武蔵・一乗寺の決闘	120名
8 / 17	八月の鯨	100名
9 / 21	ジャッカルの日	80名
10 / 19	黒蜥蜴	130名
11 / 16	江戸川乱歩の陰獣	120名
12 / 21	ムーミン	300名
2 / 15	トイ・ストーリー	70名
3 / 15	アポロ13号	150名

合計：1,280名

## 3 実技講座の開催

	講 座 名	期 日	講 師	受 講 者
実 技	裸婦のデッサン	5/11～ 6/8	北折 整 (東北生活文化 女子大学講師)	15名
	リトグラフの技法	7/5～ 7/20	西川 洋一郎 (版画家)	14名
講 座	手づくりフェルト で作る彫刻	11/1～ 11/16	高瀬 ゆり (美術家)	9名
	見えない世界を描 く	1/25～ 2/22	深沢 軍治 (画 家)	15名
技 法 講 座	スタイロフォーム でつくるオブジェ	8/30・ 31	馬田 純子 (造形作家)	11名
	アクリル絵の具の 可能性	9/27・ 28	智内 兄助 (画 家)	15名
	グルメなロウ細工	11/22・ 23	石田 強義 (株式会社岩崎)	10名
親 子 美 術 教 室	カメラでうつるん るん	5/5	佐々木 隆二 (みやぎ親子読書 をすすめる会)	12組 30名
	木のおもちゃをつ くろう!	12/7	井上 昭雄 (日本おもちゃ会議員)	9組 21名
	CGで遊ぼう!	2/28	ADAMS-pure (デジタルアート・ スプラッシュ出品作家)	10組 20名
わ ん ぱ く ミ ュ ジ ア ム 美 術 ア ー ト ク ラ ブ	ベタベタはんが	6/28	真柴 毅 (当館学芸員)	15名
	泳ぐどうぶつ	8/2	真柴 毅 (当館学芸員)	14名
	デビュッフェに 挑戦!	9/13	真柴 毅 (当館学芸員)	14名
	金属で作る動物・ 植物	10/11	久慈 伸一 (当館学芸員)	5名
	壁画の技法・フレ スコで描こう	12/7	久慈 伸一 (当館学芸員)	18名

受講者合計：226名

## 4 美術鑑賞講座

	講 座 名	期 日	担当学芸員	聴講者数
①	壁画に見る黒の魅力ーブレダ ン、ルドン、エッシャー他	6/7	久慈 伸一	9名
②	マックス・エルンストの不 思議な世界	6/21	真柴 毅	10名
③	近代日本画の流れ 日本画の誕生ー明治時代	10/11	堀 宜雄	10名
④	近代日本画の流れ 写実と個性ー大正時代	10/25	堀 宜雄	10名
⑤	近代日本画の流れ 古典と装飾ー昭和初期	11/15	増渕 鏡子	7名
⑥	近代日本画の流れ 日本画を越えてー昭和戦後	11/29	増渕 鏡子	7名
⑦	日本の木版画ー浮世絵を中心と してー	2/21	佐治ゆかり	10名
⑧	テクノロジーと芸術	3/14	宮武 弘	15名

合計：78名